



「ユーザーイン発想」で生活の不満を解決する商品を作り出す。

アイリスオーヤマ株式会社 つくば工場（阿見町）



つくば工場 副工場長 大橋裕介氏(右)
つくば総務課 マネージャー 照井学氏(左)

大阪のプラスチックブロー成形加工業からスタート

アイリスオーヤマ株式会社（以下、アイリスオーヤマ）は、1958年（昭和33年）創業者の大山森祐氏が、大阪府東大阪市にて、プラスチックに空気を入れて膨らませる、プラスチックブロー成形加工を行う大山ブロー工業所を設立したことに始まります。

その後、1971年（昭和46年）に大山ブロー工業株式会社に法人成りし、1991年（平成3年）現社名のアイリスオーヤマ株式会社に社名変更し現在に至っています。

元々、プラスチックのブロー成形加工品の下請けメーカーでしたが、自社の強みであるプラスチック加工の技術を活かして自社商品の開発に努め、1966年（昭和41年）オリジナル商品の第一号である、海産物の養殖等に使用するブイ^(*)を発売しました。当時のブイはガラス製が主流であったため、重く割れやすいのが難点だったのですが、プラスチック製のブイは、成形が自由で軽いため持ち運びやすいといった、従来のブイの問題点を解決する商品でした。また、1970年（昭和45年）には、プラスチック製の育苗箱を開発する等、一次産業にかかる商品を開発・販売してきました。

これらの自社商品は、大阪の工場で製造し輸送していましたが、東北方面の需要に対応するため、1971年（昭和46年）仙台工場（現、大河原工場）を竣工し、次第に業容を拡大してきました。

1987年（昭和62年）には、ペット＝家族との想いから、ペットが快適に暮らせるプラスチック製の犬舎、ペットシート等、ペット用品事業に参入し、1989年（平

成元年）世界初であったクリア収納ケースの商品開発・発売、その他、育苗箱から派生したガーデニング商品の開発・発売等、様々なジャンルの商品を手掛けています。

「生活者第一」のグローバル業態メーカーベンダーシステム

アイリスオーヤマは、商品の「プロダクト」、市場の「マーケティング」、流通の「ロジスティクス」においてイノベーションを興しています。

「プロダクト」では、自社独自の強みを優先させて商品化するプロダクトアウトではなく、「生活者第一」の視点に立って、多種多様な素材とこれまで蓄積された技術を組み合わせて商品開発を行う「業態」メーカーとして事業を展開しています。毎週月曜日には、アイリスオーヤマの役員や商品開発に関わるあらゆる部門の社員が一堂に会する新商品開発会議が行われており、生活者目線で新商品のアイデアが議論されています。この会議で社長の承認が得られたアイデアは、情報の共有化と各部横断での取組みにより、スピーディーな商品化が図られています。現在、アイリスオーヤマが取り扱う約20,000



阿見町のつくば工場



ラインルクス



LEDダウンライト



LEDスポットライト

点の商品は、すべてこの会議から生まれています。

「マーケティング」では、製造（メーカー）と問屋（ベンダー）の機能を併せ持つことで、顧客の生の声をリアルタイムに把握し、販売予測や売れ筋商品の把握等、市場動向の分析だけでなく、品質改善や商品開発にもつなげています。これらを可能にするため、アイリスオーヤマでは、自社商品を置くホームセンター等に、商品説明や実演販売を行うセールス・エイド・スタッフ（SAS）制度を導入しています。このSASから発信された情報は、全社員に共有され、商品開発や顧客満足度の向上に役立てられており、SASは一人ひとりがジャーナリストの役割を果たしています。

「ロジスティックス」では、商品を届けるための“物流のムダ”を省くため、「物流センターの中に製造工場を持つ」という発想で国内に9工場を配置し、取引先の業態に合わせて、各工場から多品種・小ロットの商品をムダなく市場に供給するシステムを構築しました。現在、この物流システムは国内にとどまらず、海外市場でも拡大し続けています。

国内9工場目の「つくば工場」

2018年（平成30年）4月、アイリスオーヤマ国内9番目の工場である「つくば工場」が稼働しました。

つくば工場は、茨城県稲敷郡阿見町に敷地面積63,213㎡、延床面積108,506㎡を有しており、主にLED照明の生産・供給体制の強化と、関東圏における物流の効率化を図る拠点となっています。

従来、LED照明の製造は、中国の大連工場で全体の80%を占めていましたが、国内LED需要の高まりもあり、国内生産の割合を高めることで、顧客ニーズにより迅速な対応が可能となりました。物流面では、アイリスオーヤマの国内工場では最大の約52,000パレットの自動倉庫を備えていること、首都圏中央連絡自動車道（圏央道）の阿見東ICに近く、常磐自動車道、東関東自

動車道へのアクセスが容易であることから、首都圏および関東全域へのスピーディーで大量な出荷を可能にする拠点として位置付けられています。

また、ロボットを利用した自動化ラインにより、LED照明の基板実装工程から製品梱包まで一貫して行うことにより、省人化も図られています。

現在、つくば工場に勤務する従業員70名の内、地域雇用は55人で、主にオペレーターや資材供給に携わる業務に従事しています。今後、つくば工場の稼働率が向上していくにつれ、地域でタイムリーに人材確保を継続していく方針であり、地域にとって貴重な就業の場になっていくことが想定されます。

世界中に便利で快適な暮らしを届ける

現在の日本は、様々なものが溢れ、それが当たり前になっています。そのような状況にあっても、何かしら不便さを感じ、「これが解消されたら良いのに」と思うことがあります。

アイリスオーヤマでは、このような生活者の潜在的な不満を解消し、暮らしをより豊かで快適にするためのソリューション型商品を多数世に送り出してきました。そしてこれからも、従業員の豊かな発想力をベースに、顧客満足度を追求した「ユーザーイン経営」を目指して、市場の潜在的ニーズの顕在化や品質の向上、グローバル供給網を活かした流通の最適化にチャレンジし続けていくことが期待されます。

*1 プイ…水面上に浮かんで位置を標示する浮体のことで、標示内容や方法に応じて浮標、浮環、浮具などとも呼ばれる。

会社概要

所在地	(本社) 宮城県仙台市青葉区五橋 2-12-1 (つくば工場) 茨城県稲敷郡阿見町大字星の里 26-2
業種	生活用品の企画、製造、販売業
従業員数	3,257名 (2018年1月現在)
代表取締役社長	大山 晃弘
連絡先	(本社) 022-221-3400 (つくば工場) 029-889-0280
URL	https://www.irisohyama.co.jp/